

KAWAGUCHI NORTH

Weekly Report

2015. 12. 2 Vol. 41 No. 15



12月9日(水) プログラム
第1932回 盧 聖煥会員卓話

12月16日(水) プログラム
第1933回 (株)埼玉新聞社 代表取締役社長 小川秀樹様

- 第1931回例会 SAA 森川昌紀会員
1. 開会の点鐘 切通会長
 2. ロータリーソング 森田 康之会員
 3. 乾杯 山口 久仁幸会員
 4. 会長挨拶・お客様紹介 益子博様・アレックス君
 5. 幹事報告 今村幹事
 6. 卓話 健仁会 益子病院 理事長 益子博様
 7. 謝辞 切通会長
 8. 閉会の点鐘 切通会長

RIのテーマ「世界へのプレゼントになろう」
Be a gift the world
地区活動方針「ロータリーは奉仕を通じて人づくり、自分作り」
地区運営方針 「ロータリーを学ぼう、そして楽しもう」
クラブ活動方針
「ロータリー活動を川口北ロータリークラブで楽しもう」

🔋 会長挨拶 切通 勇次



「COP21 温暖化阻止へ同意ほぼ確実へ」
国連の気候変動枠組み条約第21回締約国会議(COP21)が30日、パリ郊外で開幕した。世界195カ国の首脳が参加し、2週間の会期中に2020年以降の地球温暖化対策の新たな国際的枠組みについて合意することを目指す。
初日は各国首脳による演説が行われ、開催国フランスのオランド大統領は、世界は「限界点に達している」と対策の重要性を訴えた。
2009年に各国首脳が参加したコペンハーゲンでの締約国会議の失敗を繰り返さないようにと、今回は首脳級会合の前に意見調整が行われるなど合意に向けた機運が高まっており、閉幕時に何らかの合意がまとまることはほぼ確実とみられている。
COP21がこれまでと違う点は、CO2の2大排出国である米国と中国による温暖化対策での連携と言える。両国は2014年に化石燃料からの移行を同時に開始し、それぞれの方法とペースでエネルギーシフトを進めている。
今回の会議では、従来のような法的拘束力のある国際条約での合意を目指すのではなく、各国による温暖化ガス削減目標の公約が重視される見通し。
各国が掲げる温暖化対策には努力目標にとどまるものもあれば、国内の法規制が整備され、すでに導入されているものもある。COP21が始まる前日には、世界の指導者らに地球温暖化対策を求めるパレードが世界各地で開催され、推定で合計78万5000人が参加。参加者は「プラネットB(地球に代わる場所)はない」と訴えた。

🔋 幹事報告 今村 勲



1. 12.1 月例会スケジュール
12/2 健仁会 益子病院 理事長 益子博様
12/9 盧 聖煥会員卓話
12/16 (株)埼玉新聞社
代表取締役社長 小川秀樹様
12/22 川口北・川口むさし野 RC 合同
クリスマス家族夜間例会
- 12/23 休会(祭日の為)
12/30 休会(12/22の振替)
- 1/6 休会(第6条第1節C)
- 1/13 新年夜間例会
1/20 地区職業奉仕部門 職業奉仕委員長 清水恒信様
1/27 茂木 浩之会員卓話
2. ガバナー事務所より
*12月ロータリーレート \$1=120円
3. 各クラブ例会変更
*戸田 RC 12/21「クリスマス親睦家族夜間例会」
12/28 休会
*川口中央 RC 12/21「クリスマス懇親例会」12/28 休会
*蕨 RC 12/22「クリスマス家族例会」12/29 休会

🔋 青少年交換留学生 アレックス君挨拶

*12月5日(土)に松井宅へ引越しになります。
皆さんこんにちは。今日は今年最後の川口北ロータリークラブ例会になります。そのあとは、川口むさし野ロータリークラブ例会となります。やさしく接していただきありがとうございました。来年3月からまたお世話になります。それまで、さようなら。

